

粉じん発生施設（設置・変更）について

1．粉じん発生施設の種類	
2．粉じん発生施設の構造並びに使用及び管理の方法	別紙 2 - (1)から別紙 2 - (4)のとおり

備考

- 1 粉じん発生施設の種類欄には、大気汚染防止法施行令別表第 2 に掲げる項番号及び名称を記載すること。
- 2 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 3 次の事項を記載した書類を添付すること。
 - (1) 粉じん発生施設の配置図
 - (2) 粉じんを処理し、又は粉じんの飛散を防止するための施設の配置図
 - (3) 粉じんの発生及び粉じんの処理に係る操業の系統の概要を説明する書類
- 4 別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A 4 とすること。

粉じん発生施設（コークス炉）の構造並びに使用及び管理の方法

鉱山等における施設番号			
名称及び型式			
設置年月日		年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日		年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日
規模	原料の処理能力（t/日）		
	炉室数		
	炭化時間（h）		
装炭作業	粉じんの処理装置の種類・型式		
	集じん機効率（％）		
	送風機の原動機出力（kW）		
窯出し作業	粉じんの処理装置の種類・型式		
	集じん機効率（％）		
	送風機の原動機出力（kW）		
消火作業	粉じんの処理装置の種類・型式		
参考事項			

備考

- 1 設置届出の場合には工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 参考事項の欄には、ガイド車の走行する炉床の強度、ガイド車の軌条の幅員等について記載すること。
- 3 粉じん発生施設及び粉じんの処理又は防止のための装置（フードを含む。）の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

粉じん発生施設（集積場）の構造並びに使用及び管理の方法

鉱山等における施設番号			
名称及び型式			
設置年月日		年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日		年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日
規模	面積 (m ²)		
	集積能力 (t)		
集積物の種類、性状及び通常の年間延べ集積量 (t/年)			
使用及び 管理の 方法	集積場がその中に設置されている建築物の概要		
	散水	装置の種類・型式・基数	
		装置の能力 (m ³ /h)	
		散水の方法	
	防じんカバーの設置状況		
	薬液散布	薬液の種類・名称	
		装置の種類・型式・基数	
		装置の能力 (m ³ /h)	
		散布の方法	
	締固め	装置の種類・型式	
		方法	
	その他	方法	

備考

- 1 設置届出の場合には工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 集積物の種類、性状及び通常の年間延べ集積量の欄には比重、粒度、水分値の概数及び通常の年間延べ集積量について記載すること。
- 3 散水の方法、薬液散布の方法、締固めの方法及びその他の方法の欄には、実施の量（たとえば散水の場合は水量 ℓ/t）、実施頻度等を記載すること。
- 4 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
- 5 粉じん発生施設及び粉じんの飛散防止のための装置の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

粉じん発生施設（コンベア）の構造並びに使用及び管理の方法

鉱山等における施設番号			
名称及び型式			
設置年月日		年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日		年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日
規模	ベルト幅（cm）又はバケット内容積（ m^3 ）		
	単基の長さ（m）×基数		
	ベルト又はバケットの速度（m/分）		
	運搬能力（t/h）		
運搬物の種類、性状及び通常の月間運搬量（t/月）			
使用及び管理の方法	コンベアがその中に設置されている建築物の概要		
	集じん機	集じん機の種類・型式	
		集じん機の効率（%）	
		送風機の原動機出力（kW）	
	散水	装置の種類・型式	
		装置の能力（ m^3/h ）	
		運搬量当たり散水量（ l/t ）	
	防じんカバーの設置状況		
その他	方法		

備考

- 1 設置届出の場合には工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
- 3 粉じん発生施設及び粉じんの処理又は防止のための装置（フードを含む。）の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

粉じん発生施設（破碎機、摩砕機、ふるい）の構造並びに使用及び管理の方法

鉱山等における施設番号			
名称及び型式			
設置年月日		年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日		年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日
規模	原動機の定格出力 (kW)		
	処理能力 (t/h)		
処理対象物の種類及び通常の月間処理量(通常) (t/月)			
使用及び 管理の 方法	破碎機、摩砕機又はふるいがその中に設置されている建築物の概要		
	集じん機	集じん機の種類・型式	
		集じん機の効率 (%)	
		送風機の原動機出力 (kW)	
	散水	装置の種類・型式	
		装置の能力 (m ³ /h)	
		処理量当たり散水量 (ℓ/t)	
	防じんカバーの設置状況		
	その他	方法	

備考

- 1 設置届出の場合には工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
- 3 粉じん発生施設及び粉じんの処理又は防止のための装置（フードを含む。）の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。